令和 8 年 9 月 29 日

地域密着型サービス 第 1 回運営推進会議 報告書

1. 事業所名称　　上口デイサービスセンター
2. サービス種類　地域密着型通所介護事業所
3. 会議開催日　　令和　8 年　9 月　29 日
4. 開催場所　　上口デイサービスセンター
5. 出席者

事業所	2 人	利用者	2 人
利用者家族	1 人	地域代表者	1 人
松江市職員	0 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	0 人	その他（　　）	0 人

6. 議事

(1) 事業報告（令和 8 年 4 月～9 月）

① 介護別、男女別、利用者数（令和 8 年 8 月末現在）

	総合事業	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合　計
男	0	0	1	2	5	2	0	0	10
女	1	1	5	8	6	2	4	2	29

② 年齢別、男女別、利用者数

	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～100	101～104	合計
男	3	0	1	1	2	3	0	0	10
女	0	2	5	1	5	8	6	2	29

③ 日中活動

・レクリエーション活動

ラジオ体操

食事前の口腔体操

午前の活動→集団で季節の壁画作り・個別で趣味活動（塗り絵・脳トレ・パズル・テレビ鑑賞）等の実施

午後の活動→集団レクリエーション（魚釣りゲーム・風船バレー・カラオケ等）

機能訓練指導員による個別訓練

ドライブ、遠足

④ 行事

月	内容
4 月	花見
5 月	こいのぼり揚げ式
6 月	地蔵祭り
7 月	1 周年記念お茶会　トマト狩り　多世代交流（まわぁ苑）
8 月	多世代交流会（まわぁ苑）　朝市

⑤ その他の活動

・上口福祉会主催の朝市を開催しました。

・定期的に職員の研修を実施しております。

・送迎に関しては、出勤時にアルコールチェックや健康観察を行い安全に送迎が行われる様に健康管理を行っています。

⑥ ヒヤリハット報告

内　　容	対　　策
食事　数が足りない	・事務所のホワイトボードと実際の人数を確認する。 ・調理員と口頭で確認する。
送迎　福祉車両の操作方法が違っていた	2 人体制でチェックしながら操作する。
歩行器を使用せずに歩行されていた	近い場所に歩行器を置き、使用されるよう都度声掛けする。
昼食後、内服薬（錠剤）を床に落としていた	服薬時は職員でダブルチェックを行うことを徹底する。確実に口腔内に入れられたことを確認する。

⑦ 事故報告

内　容	腹膜透析の利用者様のお腹にあるカテーテルを破損した。
状　況	入浴前の処置。お腹のカテーテルを防水テープで覆う際にハサミでカテーテルを切ってしまった。その後、ご家族と松江赤十字病院を受診された。菌は発見されなかった。

対　応	まず、訪看に電話し指示を仰いだ。すぐにご本人、ご家族に状況説明、謝罪した。
防止策	介護職員全員に対して手技が出来ているか、生活相談員が目視で確認した。
その他	松江市介護保険課に報告した。

⑧ アンケート（サービス向上の為、年に一回実施しています）

⑨ その他

・連絡ノートで日々の様子を家族にお伝えし、職員と家族との情報共有をしっかり行い、個々の状態に合った支援を心掛けていきます。

⑩ 質疑応答

松南第一包括　担当者様より

Q：朝市はどんな様子ですか。

A:保育園の園児から地域の皆さんまで年齢幅広く来ていただけました。地域貢献の一環で行っています。

Q：職員研修は何を行っていますか。

A: 法定研修などで虐待などは法人内で特養と合同で行うこともあるし、デイだけですることもあります。

Q:上口デイサービスセンターの「売り」は何ですか。

はっきりと「リハやってます」「外出が多いです」など、これだというのはありませんが、一人一人がゆったりと過ごせるよう、個別対応を出来るだけしていきたいと思っています。

地域住民の代表の方より

Q：一日何人の方が来られますか。1 日の出勤職員は何人ですか。

A：一日平均 11 人くらいの利用者様が来られます。介護職員が 2-3 人、それ以外に看護師が午前中だけですが、機能訓練指導員が来ます。

利用者さんのご家族さんより

・夫は「行かない」とは言いません。手がかかると思いますが、とても良くしてもらってありがとうございます。

利用者さんより（女性）

・施設の自室からデイサービスセンターの建物が良く見えます。体調が不安な時があり夜も眠れないときがありますが、デイでは好きなことができて楽しいです。

※事業所確認欄

□活動報告についての評価を受けることができたか。	○
□要望・助言等受ける機会を設けたか。	○

口次回開催予定日	令和 9 年 3 月